



松庵防災ニュース

第6号 2024年2月発行
松庵町会防災会

～災害時には「在宅避難」～

地震発生時は、従来の身の安全確保と火の始末後の「避難所への避難」から、自宅の安全が確保され居住の継続が可能な場合は「在宅での避難」へという形に変化しつつあります。少しでも快適な在宅避難ができるように日ごろからの備え(自助)は大切です。

松庵小学校震災救援所防災講演会開催

昨年12月16日に防災士の吉井隆麿さん(前松庵小PTA会長)を講師に迎えて防災講演会が開催されました。具体的な例や数字を交えながら分かりやすくお話をして下さいました。

内容の一部をお伝えします。

「備えよ常に」ボーイスカウトのモットーであり、吉井さんが大切にしている言葉

首都直下地震が発生したら

・1都3県で被災者は3,687万人が想定される、その時助けは来ない！！

自助は万全か？在宅での具体的な自助の方法

・水、食料、トイレの備えが必要

中でも我慢できないのが**トイレ**。災害用のトイレを1日5回×家族の人数×〇日分を準備しよう
例えば4人家族で7日分の場合は5回×4人×7日=140 140回分が必要

食料は防災食でなくてもよい。普段から食べ慣れた食品をローリングストックしながら多めに保管
水は新しいペットボトルの物でなくても、水道水をペットボトルに一杯に入れなるべく空気が入らないようにして冷暗所で保存すれば良い。3か月に一度は水の入れ替えを

・備蓄の場所は家の中で数か所に分散しておく方がよい

・そのほかにLEDランタン、ラジオ、使い捨て下着、食品用ラップ(包帯の代用にもできる)、飴、新聞紙(体に巻くと保温効果があり、脱臭効果もあるので汚物の処理にも適している)

伝言ダイヤルの活用

・発災時には「災害用伝言ダイヤル171」で伝言を残したり、聞いたりすることができる

・お正月と毎月1日と15日は体験使用ができるので一度体験をしておくが良い

AED講習 訓練用キットを使用して実践の体験

心臓マッサージは思ったより力が必要で数分ごとに交代して行うのが良いと思いました。

講師の吉井さんからは「訓練していない事は実践ではできない」平常時に家族で伝言ダイヤルを体験してみたり、自宅キャンプのつもりで防災食を食べてみる事もお勧め、とのお話でした。

裏面もご覧下さい→



2月10日(土)に松庵小学校震災救援所訓練が実施されます

久しぶりの集合訓練です。奮ってご参加下さい。

10:00 松庵梅林公園集合

- ・初動受付～松庵小学校へ避難誘導
- ・防災体験

災害伝言ダイヤル・AED体験、仮設トイレ、煙体験他

- ・松庵梅林公園備蓄倉庫見学

＜ペット避難について＞

発災時、ペットは原則震災救援所に同行避難です。

飼い主の中で責任者を決めて、管理運営をすることになります。

日頃からケージに入る訓練をしたり、ペットフードの備蓄などの備えも必要です。

体験をしたり、情報を集めて自分に合った防災対策を考えてみましょう。

杉並区
震災救援所訓練
災害時の備えについて、確認・準備をしましょう!
震災救援所の開設・運営/各種資器材の操作訓練等
※訓練内容は震災救援所により異なります。

日時・会場
松庵小学校震災救援所訓練
令和6年2月10日(土)
午前10時～12時
松庵小学校・松庵梅林公園

- ・初動受付・避難誘導
- ・煙体験・初期消火
- ・災害伝言ダイヤル・AED
- ・仮設トイレ・ペット避難
- ・梅林公園防災倉庫見学

※上場券ご購入下さい
詳しくは伊佐中
当日は、直接会場へお越しください。

ぜひ、近所の人も試って、参加してね!

問合せ先 杉並区 防災課 電話 3312-2111 (代表)

町会防災サポーター募集

来年度より発災時や訓練時にお手伝い
いただく防災サポーターを募集します。

防災会では第3火曜日午前中に西松会館で定例会を開いています。



松庵町会防災会では防災備蓄用品の展示をします

松庵町会防災会では震災救援所訓練後11時30分から松庵梅林公園備蓄倉庫前で担架付リアカー、発電機、レスキューキットなどの防災備蓄品を展示します。
この機会にぜひご覧ください。



松庵梅林公園備蓄倉庫



町会防災備品棚



カセットホンベ式発電機



担架付リアカー

松庵町会防災会ホームページ

<https://member.sugi-chiiki.com/shouan-choukai/bousaikai/>

発行責任者 松庵町会防災会会長 奥田義郎

